Weekly Bulletin Vol.63 No.7

インスピレーションになろう

2018–2019　RI会長 バリー・ラシン　泉大津ロータリークラブ(創立1956.5.4)

週報　第2997回

会　長　藤野 修次　**副会長**　藤原 重行
幹　事　寺田 敏也　**ＳＡＡ**　泉谷 仁博

例会場　ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
ＴＥＬ　0725-20-1121
例会日時　毎週金曜日 12:30〜13:30

事務局　〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス　izumiotsu-rc@ioctv.zaq.ne.jp
ホームページ　http://izumiotsu-rc.org

今週の例会（2018年８月17日）

■ プログラム

特別卓話 青少年交換
ストーム ウィッセル 様
原 公作 様

■ 次週のプログラム

次週８月24日のプログラム
卓話担当 高寺 壽 会員

■ 今後の予定

・８月31日：納涼例会に振替休会

■ 祝　誕生日

なし

■ 今月のロータリーソング

四つのテスト

今月の歌

海

海はひろいな　大きいな
月がのぼるし　日がしずむ
海にお船を　浮かばして
行ってみたいな　よその国

■ 先週の例会

会長の時間　藤野 修次 会長

今日は、国際ロータリー2640地区ガバナー：樫畑直尚様・ガバナー補佐：下迫浩之様・地区代表幹事：山本進三様、泉大津ロータリークラブへお越し頂き誠に有り難うございます。

先月の７月13日に当クラブのアッセンブリーにおいて、下迫ガバナー補佐様より、貴重なご意見を頂きましたが、今日は、樫畑ガバナーをお迎えできガバナー様のお考えを聞かせて頂けることを楽しみにしています。

※今月は、会員増強・拡大月間になっています。２０１８年～２０１９年度：国際ロータリー会長のバリー・ラシン様のＲＩテーマは『インスピレーションになろう』ですがその中に、会長として、公共イメージの向上と、ロータリーのインパクトを広げるためのデジタルツールの活用に力を入れたいという考えや、クラブ運営にも柔軟性を取り入れて会員増強・維持を図り、特に女性会員の増強についても述べられています。

２６４０地区：樫畑ガバナー様のスローガンの「ロータリーを楽しもう」の中でも、公共イメージの向上やロータリークラブの会員数の減少に歯止めをかける処方に知恵を出し合い会員増強や退会防止に力を入れていき、会員である「楽しみ」を与えなければならないとありました。

今日は、樫畑ガバナー様直接に、２６４０地区の方針をお聞かせ頂き、泉大津ロータリークラブ会員も、その方針に従って進んでいきたいと思いますので宜しくお願い致します。

幹事報告　寺田 敏也 幹事

○明日８月１１日（土）、12（日）を過ぎますと８月１３日（月）～１６日（木）までは事務局のお盆休みとなっております。

IZUMIOTSU　ROTARY CLUB　第2997回

○８月１７日（金）は予定通り例会ございますが、週報は８月２４日（金）に２週分配布させて頂きます
○８月１７日（金）は、原正人会員のご子息とオランダの学生の交換留学の卓話となっておりますので　ぜひ参加して下さい

委員会報告

○来週の例会にて、９月１日（土）納涼例会の会費を徴収致しますのでよろしくお願い致します
（松村 泰英 親睦活動委員長）
○認知症サポーター養成講座のご案内をお配りさせて頂いてます。８月２６日（日）午前１０時～泉大津市立総合福祉センター３階になっておりますのでよろしくお願い致します
（川端 徹 会員）
○以前おづみんのまちファミリーコンサートのチラシをいれさせて頂きました。８月２５日（土）午後４時３０分～ホテルきららリゾート関空にて入場料￥１,０００（中学生以下２名まで無料）ふるってご参加頂きますようお願い致します
（藤原 重行 会員）

■ ビジター

ガバナー　樫畑 直尚 様（和歌山ＲＣ）
ガバナー補佐　下迫 浩之 様（羽衣ＲＣ）
地区代表幹事　山本 進三 様（和歌山東ＲＣ）

■ 出席報告

会員数42名 出席免除０名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
8/10	33名	９名	—	78.57%
7/27	31名	10名	５名	87.80%

■ メークアップ

榎本（8/2 Rotary E-Club Sunrise of Japan）
前山、渡辺（7/20 親睦活動委員会）
瀧谷、八木（秀）（8/3 理事役員会）

■ ニコニコ箱

・樫畑ｶﾞﾊﾞﾅｰ、下迫ガバナー補佐、山本代表幹事様、本日よろしくお願い致します（藤野）
・樫畑ガバナー、下迫ガバナー補佐、山本地区代表幹事、本日はありがとうございます（寺田）
・樫畑ガバナー、下迫ガバナー補佐、山本地区代表幹事様、本日はありがとうございます（泉谷）
・樫畑ガバナー、ようこそ泉大津へ（藤原）
・樫畑ガバナー、よろしくお願い致します（高寺）
・樫畑ガバナー様、本日はありがとうございます今井さん、入会おめでとうございます。お待ちしておりました（南出）
・今井様、御入会ありがとうございました（川端）
・委員会欠席のお詫び（深井）

ニコニコ箱合計	17,000円
累計	192,000円

先週のプログラム　「ガバナー公式訪問」

国際ロータリー第2640地区　2018-19年度ガバナー　樫畑 直尚 様

今年度、国際ロータリーのテーマは、ご存知の通り「インスピレーションになろう」であり、私は地区のスローガンを「ロータリークラブを楽しもう」と致しました。

私たちの地区では、地方経済の衰退、人口減少や高齢化が顕在化し、そして不幸な事に長期の混乱が続きました。一方で、この間も、国際ロータリーや日本の各地区のロータリーは、かつての私たちがそうであったように進化を続け、社会変化への環境適応力をさらに増しています。比較して思うに、この間、私たちは多くを失いました。クラブ、会員数、公共イメージ、そして私たち会員同士が世界とつながる「Connect」力。その脈絡で捉えると、今年度、私と私たち地区の仲間に与えられた役割は、将来にわたって持続可能なクラブ作りと、世界の仲間との連携で地歩を固めていく事だと思っています。
おりしも、１２０万人会員を擁する国際ロータリーの新しいキャンペーンは「世界を変える行動人」。私たちの年度から始まるキャンペーンでもあり、当地区でも、世界の仲間としっかりと足並みを合わせて「世界を変える行動人」の浸透に努めて参る所存です。

今年度、国際ロータリー会長のバリー・ラシン氏は、ロータリークラブの現状のロータリーについてこう述べています。「ロータリーの会員数は、この２０年間ずっと成長しておらず、会員の高齢化が進んでいる。活動を通じて変化をもたらすための知識や意欲を持たないクラブがあまりにも多いし、ロータリーが世界でどんな活動をしているのかを知らず、ロータリーと財団のプログラムを知らないクラブ、参加方法がわからないクラブもある。ロータリーは会員制組織であるのだから、奉仕活動を通じて良い世界を築きたいと思うのなら、その（組織を構成する）会員を大事にしなければならない…」。バリー・ラシン会長の掲げるテーマ「インスピレーションになろう」は、拡大・増強にも当て嵌まる言葉です。ひらめきや気付きの機会は、きっとマンネリ化した雰囲気に一石を投じることになるでしょう。

我が国のロータリークラブ会員の減少ですが、1996年のピーク時には約１３万人であったのが、現在は約９万人と３割以上の減少となっています。当地区においては深刻で、1996年の約４千人に比べると会員数は半減し１千９百人となっています。情熱を注がれ歴史を重ねてきたクラブでさえ、惜しいことに会員減少が理由でいくつも失ってきました。会員増強や退会防止に、即効性、特効性のある処方はないかも知れません。しかし、次世代においても「持続可能なクラブ」を作ることが大事だと思うなら、有効だと思われるすべての手段を投入したとしてもその価値はあろうかと思います。

しかし、処方に知恵を出し合うにしても、会員であることの「楽しみ」がなければ、当人には会員であることの魅力はありません。根本は、ロータリークラブを楽しめるか、楽しめないかにあるのではないでしょうか。ロータリークラブの楽しみ方は、それこそ無限。しかし、会員がその楽しみ方に出会えるかどうかは組織のあり方次第です。　以上